

現代的/古典的レイシズムの表出におけるニュース番組の影響: インターネットテレビに投稿される差別的コメントの分析

Expressing Modern/Oldfashioned Racism depending on News Contents of Internet Television

高野雅典^{*1,*2} 高史明^{*3} 森下壮一郎^{*1} 西朋里^{*4} 小川祐樹^{*4}
Masanori Takano Fumiaki Taka Soichiro Morishita Tomosato Nishi Yuki Ogawa

^{*1}株式会社サイバーエージェント ^{*2}東京大学 ^{*3}神奈川大学
CyberAgent, Inc. The University of Tokyo Kanagawa University

^{*4}立命館大学情報理工学部

College of Information Science and Engineering, Ritsumeikan University

We analyzed comments to news programs on Internet television to explore relationships between news contents and modern/oldfashioned racism on expressing prejudice against Zainichi Koreans in Japan. We found that users tended to express both prejudices; nevertheless, it depended on news programs whether users expressed modern or oldfashioned racism.

1. はじめに

匿名のネット空間 (e.g. Twitter) では現実の社会では受け入れられないような偏見が表出されることが少なくない [Munger 17, 高 15]. そのような表出されるレイシズムは古典的レイシズムと現代的レイシズムの 2 種類に分けられる [Kinder 81, McConahay 86]. 古典的レイシズムとは、被差別民族は能力や倫理観が劣っているという信念に基づく偏見である。現代的レイシズムとは、差別はもはや解決しているにも関わらず被差別民族が恵まれていなかったり権利を求めるのはただの怠惰であり、本人の責任であるという信念に基づく偏見である。この 2 つは元々はアメリカにおける黒人に対する偏見を理解するために考案された枠組みであるが、日本における在日コリアンに対する偏見も同じ枠組みで理解できることが示されている [高 15].

在日コリアンに対するオンラインでの差別発言はニュース記事をきっかけとすることが多い [高 15]. 本研究では在日コリアンに対する差別発言において古典的レイシズムと現代的レイシズムの表出とニュースコンテンツの関係を明らかにすることが目的である。そのために我々はインターネットテレビ局 AbemaTV^{*1} におけるニュースチャンネルの各番組につけられた在日コリアンに関するコメントを分析する。AbemaTV には約 20 の各種専門チャンネル (ニュース, スポーツなど) があり、番組表にしたがってリニア放送がパーソナルコンピュータやタブレット, スマートフォンを使って視聴できる Web サービスである。放送されるコンテンツやユーザ体験はテレビに近い。ユーザは放映中の番組についてリアルタイムにコメントをつけることができる。本研究はこのコメントを分析する。

2. データとモデル

以下の手順で現代的/古典的レイシズムを含む差別発言を抽出した。

1. 2018/1/17~2018/8/31 に AbemaTV のニュースチャンネルに投稿されたコメントからコリアン関連のコメントを抽出

表 1: コリアン関連のコメントを抽出した条件。これらの単語をコメントが含んでいればコリアン関連のコメントとした。コリアン関連の名詞とインターネット空間でしばしば使われる差別的なスラングを用いた。* はワイルドカードである。ただしコリアン以外の在日外国人に関する単語や韓国人俳優名 (ユチョン氏など) がコメントに含まれる場合は除去した。

コリアン関連コメントの抽出基準単語リスト

韓国人 朝鮮人 在日 チョン キムチ*臭 火病 ファビオ
< ` ` > ニダー

出 (基準は表 1 を参照 ^{*2})

2. [高 15] の分類コードを拡張したもの (表 2) を用いて各コメントに現代的/古典的レイシズムのラベルを付与 (両方含まれていなければ付与しない)
3. 現代的/古典的レイシズムの両方のラベルが付与されたコメントが少なくとも 1 回以上出現する番組に対するコメントのみ抽出
4. 現代的/古典的レイシズムの両方のラベルが付与されたコメントを少なくとも 1 回以上投稿し, かつ, 2 つ以上の番組を視聴したユーザのコメントのみ抽出

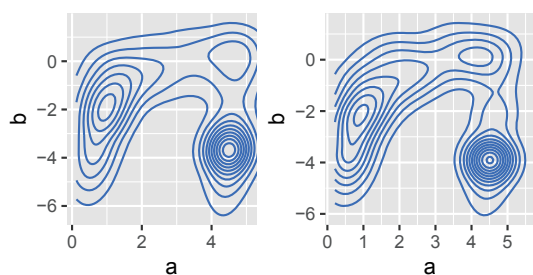
抽出したコメントから「ユーザ ID_i, 視聴した番組 j , 現代的レイシズムの有無 $y_m \in \{0, 1\}$, 古典的レイシズムの有無 $y_o \in \{0, 1\}$, 視聴時間の対数値 t_{ij} 」というデータセットを作成した。このデータセットは 49,894 行で, 599 人のユーザと 1078 番組で構成される。コリアン関係のコメントにおける現代的/古典的レイシズムを含むコメントの比率はそれぞれ 9.18% と 5.88% であった。 y_* は番組 j を視聴したときの差別発言の有無である (1 が有, 0 が無)。このときユーザ単位での現代的レイシズムと古典的レイシズムの表出確率の相関は弱かった (ピアソン積率相関係数が 0.140^{***} ^{*3}) 。

^{*2} 本研究の分析対象には差別的な語を用いたコメントも含まれるが、これらを伏せることは現状の認識の妨げになるため、研究の資料的価値を鑑みて抽出に用いた単語はそのまま掲載した。

^{*3} *** は t 検定で p -value < 0.001 であることを表す。

表 2: 現代的/古典的レイシズムの分類コード ([高 15] の拡張)。これらの単語をコメントが含んでいれば各分類のレイシズムのラベルを付与した。したがって現代的レイシズムと古典的レイシズムのラベルは排他的ではない。

分類	単語
現代的レイシズム	特権 生活保護 生保 受給 人権 通り名 通名 参政権 投票 選挙権 差別 年金
古典的レイシズム	犯罪 事件 逮捕 悪事 凶悪 強姦 レイブ 犯す 犯人 襲う 強盗 殺人 容疑 殺害 暴行 被害 整形 劣る 劣等 ヤクザ 火病 ファビョ



(a) 現代的レイシズム (b) 古典的レイシズム

図 1: a と b の密度分布

以下の統計モデルを用いて、現代的/古典的レイシズム (y_m, y_o) それぞれについてユーザ i の個人属性としての差別発言のしやすさ (θ_i) とニュース番組 j の差別発言投稿に関する性質 (識別力 a_j と喚起力 b_j) を評価した。

$$y_* \sim B(p_*) \quad (1)$$

$$\text{logit}(p_*) = a_j(\theta_i + b_j + \beta t_{ij}) \quad (2)$$

ここで $B(p)$ は従うベルヌーイ分布, t_{ij} はユーザ i の番組 j の視聴時間を調整するための共変量を表す。モデルは項目反応理論の 2 変数ロジスティクスモデル [Birnbaum 68] の拡張である。

パラメータの推定には Stan を使い、2000 回サンプリングを行って、その後半の 1000 回分を分析に用いた。事前分布は $a \sim N(0,5)$ (ただし $a \geq 0$)、 $b \sim N(0,5)$ 、 $\theta \sim N(0,1)$ 、 $\beta \sim N(0,5)$ とした ($N(\mu, \sigma)$ は平均 μ 、標準偏差 σ の正規分布)。以上のようにしてパラメータ推定をした結果、全ての RHat は 1.1 以下になり、十分に収束していると言える。

3. 分析結果

現代的レイシズムと古典的レイシズムの間に関連を番組とユーザの性質それぞれについて知るために a, b, θ の分布の平均値についてピアソン積率相関係数を使って評価した。その結果、 a は 0.158***、 b は 0.202***、 θ は 0.771*** であった。すなわち、二種類のレイシズムはユーザ (θ) に関しては強い相関を示した。一方で、番組の性質 (a と b) は相対的に相関は弱かった。

番組の性質は a と b によって大きく 3 つのクラスに分かれた。図 1 に現代的/古典的レイシズムにおける (a, b) の密度分布をそれぞれ示す。ここでは $a=3$ 、 $b=-1.5$ をしきい値として以下のようにクラス分けをした。

表 3: 現代的/古典的レイシズムのクラス間の共起頻度

現代的 \ 古典的	1	2	3	合計
1	124	42	156	322
2	47	54	105	206
3	114	92	344	550
合計	285	188	605	1078

- 1) 識別力 a が大きく喚起力 b が小さいクラス。これは極端な態度 (θ が大きい) の人だけがレイシズムを表出する番組クラスである。
- 2) a が大きく b も高いクラス。これはあまりレイシズム傾向を持たないユーザでもレイシズムを表出しやすい番組クラスである。このクラスは現代的レイシズムのほうが多く見られた。
- 3) a が小さく b は中程度のクラス。これはレイシズムはある程度喚起するが実際に表出するか否かのゆらぎは大きい番組クラスである。

この 3 つのクラス分けは現代的/古典的レイシズムで類似の傾向を示したが、両レイシズムにおけるクラス間に関連はあまり強いものではなかった。表 3 に各クラス間の共起頻度を示す。番組における現代的/古典的レイシズムの相関を評価するために Cohen の κ 係数を計算した所 0.14 と小さかった。

4. 議論

本研究では現代的/古典的レイシズムの表出要因を番組と人に分離するモデルを提案し、AbemaTV の番組につけられた差別的コメントに適用して分析した。その結果、先行研究 [McConahay 86, 高 15] でも観測されたユーザ単位での現代的レイシズムと古典的レイシズムの相関を確認した。一方で、そのユーザが表出するレイシズムとは番組の内容に依存していた。

レイシズムが表出された番組の性質にも 3 つのクラスが存在することが示された。1 つは極端な態度のユーザのみが態度を表出する番組 (クラス 1)、1 つはユーザの態度が弱くてもレイシズムの表出を喚起してしまう番組 (クラス 2, 3) である。これはレイシズムの表出を禁止する場合の対策を番組単位 (前者) かユーザ単位 (後者) のどちらの観点で実施すべきかが、番組内容によって異なることを示唆する。

各クラスの性質は現代的/古典的レイシズムで類似の性質を示した一方で、クラス間の相関は弱かった。これは番組内容がユーザの現代的/古典的レイシズムに関する偏見をどのように刺激するか? が異なることを示唆する。レイシズム表出の対策のためには、具体的な番組内容と現代的/古典的レイシズムの関連を明らかにすることが必要である。

参考文献

[Birnbaum 68] Birnbaum, A.: Some Latent Trait Models and Their Use in Inferring an Examinee's Ability, in *Statistical Theories of Mental Test Scores*, pp. 397—479, Addison-Wesley, Reading, MA, USA (1968)

[Kinder 81] Kinder, D. R. and Sears, D. O.: Prejudice and politics: Symbolic racism versus racial threats to the good life.,

Journal of Personality and Social Psychology, Vol. 40, No. 3,
pp. 414–431 (1981)

[McConahay 86] McConahay, J. B.: Modern racism, ambivalence, and the Modern Racism Scale, in J. F. Dovidio, and S. L. Gaertner, eds., *Prejudice, discrimination, and racism*, pp. pp. 91—125, Academic Press, San Diego, CA, US (1986)

[Munger 17] Munger, K.: Tweetment Effects on the Tweeted: Experimentally Reducing Racist Harassment, *Political Behavior*, Vol. 39, No. 3, pp. 629–649 (2017)

[高 15] 高 史明: レイシズムを解剖する: 在日コリアンへの偏見とインターネット, 勁草書房 (2015)